



朝五中だより

〒 351-0031 朝霞市宮戸 1580

HP <http://www.asakadai5chu.city-asaka.ed.jp>

TEL 048(471)2236

FAX 048(476)1328

E-mail Schuu@asaka-c.ed.jp

平成29年6月1日発行

朝霞市立朝霞第五中学校

学習への取組を見直してみましよう。校長 土橋 徹嘉

先週末の体育祭は、前日の雨の影響が残る当日の早朝に生徒と職員が精力的に準備を進めてくれたことで、計画通りに実施できました。そして、生徒に限られた練習時間で取り組んだ成果を十分に発揮してくれたこと、一人一人の瞳が輝き笑顔溢れる姿を見ることができたこと、いずれも大変うれしく思ったところです。また、来賓の方から「良いものを見せていただきました。」との言葉を頂戴し、素晴らしい体育祭になったと実感いたしました。保護者・地域の皆様には温かいご声援と沢山の拍手をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。



5月の生徒朝礼で、中央委員から各学級の授業の様子、良い点や課題について話がありました。翌日に授業を見て回った際には、顕微鏡を利用して植物の葉の細胞のスケッチ、グループ協議をとおしての朝食の献立づくり、ICTの機器を利用して様々な画像を活用した学習などが進められており、いずれの授業も先生の話に集中していたり、積極的に挙手があつたりと生徒の意欲的な姿勢が見られました。

数学の授業では $\square \div 0$ の計算結果が0か \square かで意見が分かれている場面に遭遇しました。 \square を具体的な数に置き換えて考えた数名の生徒の発表をもとに考えを出し合い、根拠を探っていましたが、正解を導き出すことが難しかったようです。教科書では、「 $\div 0$ の計算は考えない」とだけ示されていますが、その事実を単に覚え込むのではなく、問題意識を持ち、「なぜだろうか。」「その根拠は何だろうか。」と考える中で、自らの意見を持ち、その意見を発表したり、他者の意見に耳を傾けたりしながら、比較検討することを通して、確かな理解へ繋げていく学びの機会になっていました。

本県の学力・学習状況調査・生徒質問紙の分析からは、計画的に学習に取り組む活動、学習した内容を自分の言葉で説明する等の理解度を深める活動、そして、わからなくても諦めずに持続して学習するといった感情をコントロールすることや、やる気、やり抜く力が学力と関連しているとデータからも示されています。現在、先生方は生徒の学習意欲を高めるために指導法の工夫に努めていますが、一方、生徒の学習に向かう意志や意欲も当然ながら必要となります。

2日(金)の中間テストでは、これまで計画的に取り組んできた成果が発揮されることを期待しています。また、生徒には、結果とともに日頃の授業や家庭学習への取組方法についても振り返り、今後に活かして欲しいと願っています。その際、本校の特色の一つであるステップアップ教室を活用してもらいたいものです。



テスト後は、19日(月)からの学校総合体育大会や発表会に向けた各部活動の活動が再開します。保護者の皆様には、是非、生徒の頑張る姿に温かい声援をお願いいたします。